



2026年7月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年9月10日

上場会社名 株式会社浜木綿 上場取引所 東・名
コード番号 7682 URL <https://www.hamayuu.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 永芳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 三浦 祐明 (TEL) 052-832-0005
定時株主総会開催予定日 2026年10月28日 配当支払開始予定日 2026年10月13日
有価証券報告書提出予定日 2026年10月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画を配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年7月期の業績 (2025年8月1日～2026年7月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	6,276	3.0	205	8.5	207	7.9	9	△88.2
2025年7月期	6,092	5.5	189	△13.7	192	△14.4	81	△30.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年7月期	4.43	—	0.6	4.5	3.3
2025年7月期	37.56	—	5.2	4.3	3.1

(参考) 持分法投資損益 2026年7月期 ー百万円 2025年7月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	4,516	1,607	35.6	741.23
2025年7月期	4,723	1,606	34.0	742.77

(参考) 自己資本 2026年7月期 1,607百万円 2025年7月期 1,606百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年7月期	360	△347	△328	864
2025年7月期	349	△451	214	1,180

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00	32	39.9	2.1
2026年7月期	—	0.00	—	17.00	17.00	36	383.5	2.3
2027年7月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00		42.8	

3. 2027年7月期の業績予想 (2026年8月1日～2027年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,075	△3.2	153	△25.2	156	△24.8	86	797.0	39.76

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年7月期	2,170,210 株	2025年7月期	2,164,170 株
② 期末自己株式数	2026年7月期	1,019 株	2025年7月期	1,019 株
③ 期中平均株式数	2026年7月期	2,167,039 株	2025年7月期	2,161,017 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2025年8月1日から2026年7月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした雇用・所得環境の改善や企業の旺盛な設備投資意欲の拡大等により、景気は緩やかな回復の動きが続いております。

一方、世界的なインフレや長期金利の上昇などによる影響に加え、緊迫化する中東情勢に伴う原油や液化天然ガスの供給不安から資源価格の高騰やサプライチェーンへの影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明なまま推移しております。

外食業界におきましては、インバウンド需要の増加が下支えとなり、外食需要は概ね堅調に推移いたしましたが、食材価格の上昇や慢性的な労働力不足の影響を受け、運営コストは軒並み上昇しております。加えて、物価高騰の長期化や実質賃金の減少等により消費者の節約志向は高まっており、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、初期投資コストを抑えた新たな出店形態として、2025年10月から居抜き物件を活用した「名東菜館」(名古屋市名東区)の出店、同月に一般社団法人愛知カンツリー倶楽部からのレストラン業務の運営受託を開始いたしました。

また、変化するライフスタイルに合わせた店舗づくりとして、2025年10月に「浜木綿 岐阜県庁前店」(岐阜県岐阜市)、同年11月に「浜木綿 国分寺北町店」(東京都国分寺市)、2026年7月に「浜木綿 岩塚店」(名古屋市中村区)をそれぞれ改装してリニューアルオープンし、新たな集い需要を掘り起こすとともに、集客力の向上を図っております。

一方、退店及び業態変更は実施しておらず、当事業年度末の店舗数は、「浜木綿」31店舗、「四季亭」3店舗、「桃李蹊」3店舗、「中国食堂はまゆう」4店舗、「名東菜館」1店舗、「愛知カンツリー倶楽部内レストラン(運営業務受託店舗)」1店舗の合計43店舗(すべて直営店)となっております。

また、従業員の働きやすい環境づくりの一環として、8月18日、12月31日、1月6日、7日の4日間を全店一斉休業日といたしました。今後もやりがいをもって働ける組織の構築を推進してまいります。

当事業年度の売上高につきましては、新規出店2店舗(うち1店舗は運営業務受託店舗)に加え、既存店の改装リニューアル3店舗を実施したことにより、前期に比べて184百万円増加し、5期連続で増収となりました。

当事業年度の営業利益・経常利益面につきましては、原材料価格が継続的に上昇しましたが原価コントロールに努め、売上原価率は前期より減少いたしました。一方で人件費をはじめ各種費用が増加し、売上高販売管理費率は前期に比べ増加しました。

当事業年度の当期純利益につきましては、特別利益として固定資産売却益1百万円、特別損失として減損損失など合計166百万円をそれぞれ計上しております。減損損失につきましては、本社ビルおよび浜木綿山手通本店の建替えに加え、経営資源配分の最適化を行うために、一部業態の事業再編の決定に伴い計上いたしました。今後は、当社の主力業態である「浜木綿」に経営資源を集中し、収益力の向上に取り組んでまいります。

以上の結果、当事業年度の売上高は6,276百万円(前期比3.0%増)、営業利益は205百万円(前期比8.5%増)、経常利益は207百万円(前期比7.9%増)、当期純利益は9百万円(前期比88.2%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度における総資産額は4,516百万円、負債は2,908百万円、純資産は1,607百万円であり、自己資本比率は35.6%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ285百万円減少し、1,518百万円となりました。これは主に現金及び預金が321百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ78百万円増加し、2,998百万円となりました。これは主に繰延税金資産が32百万円、工具、器具及び備品が30百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ230百万円増加し、1,289百万円となりました。これは主に1年内償還予定の社債が200百万円、未払金が54百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ438百万円減少し、1,618百万円となりました。これは主に社債が200百万円、長期借入金が218百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ1百万円増加し、1,607百万円となりました。これは主に資本金及び資本準備金が23百万円増加した一方、利益剰余金が22百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ316百万円減少し、864百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は360百万円（前年同期は349百万円の増加）となりました。これは主に、減価償却費224百万円及び減損損失165百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は347百万円（前年同期は451百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出332百万円を計上したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は328百万円（前年同期は214百万円の増加）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出246百万円及びリース債務の返済による支出48百万円を計上したものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、企業収益の改善や賃金上昇の広がりなどから雇用・所得環境の改善が進み、企業活動や個人消費は底堅く推移するものと思われれます。一方で、緊迫化した地政学リスクを背景としたエネルギー価格の高騰に加え、物価上昇の継続による原材料費や人件費、物流費の更なる増加、人手不足の深刻化など、事業を取り巻く環境は厳しい状況が続くものと予想しております。

このような状況下において、当社におきましては、引き続き既存店の活性化と集客力の向上を図るとともに、店舗におけるDX化や省人化を促進し生産性の向上に取り組んでまいります。

また、本社ビルおよび浜木綿山手通本店は、建築後50年以上が経過しており老朽化が進行していることから建替えを決定しております。2026年9月から2027年11月末（予定）期間中に本社ビルおよび浜木綿山手通本店を解体し、同敷地に新たに本社および浜木綿山手通本店を建設する予定です。これに伴い、浜木綿山手通本店は2026年8月31日をもって営業を一時休業し、リニューアルオープンは2027年12月を予定しております。

この結果、2027年7月期の業績予想につきましては、売上高6,075百万円、営業利益153百万円、経常利益156百万円、当期純利益86百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、日本国内に限定されており、海外での活動がないことから当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,765	1,019,792
預け金	8,319	14,279
売掛金	5,470	19,737
商品及び製品	88,079	75,264
仕掛品	91	465
原材料及び貯蔵品	57,808	68,858
前払費用	105,973	110,857
未収入金	188,202	199,687
その他	8,436	9,585
流動資産合計	1,804,147	1,518,528
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,123,294	1,142,685
構築物（純額）	124,577	123,627
機械及び装置（純額）	32,692	25,473
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	82,065	112,779
土地	767,866	787,017
リース資産（純額）	100,067	83,626
建設仮勘定	21,186	10,220
有形固定資産合計	2,251,750	2,285,429
無形固定資産		
ソフトウェア	10,300	15,151
リース資産	28,766	21,302
その他	3,407	3,102
無形固定資産合計	42,475	39,556
投資その他の資産		
投資有価証券	9,815	10,485
長期貸付金	22,694	20,064
長期前払費用	87,710	94,144
差入保証金	256,704	257,658
繰延税金資産	209,690	242,448
その他	38,432	48,214
投資その他の資産合計	625,049	673,016
固定資産合計	2,919,274	2,998,002
資産合計	4,723,422	4,516,530

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	178,379	182,986
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	246,752	218,189
リース債務	43,652	46,118
未払金	321,016	375,354
未払費用	65,350	66,782
未払法人税等	54,243	54,870
未払消費税等	75,551	67,464
預り金	15,439	16,382
前受収益	4,959	4,959
契約負債	5,281	5,160
賞与引当金	33,343	34,217
株主優待引当金	15,559	16,795
その他	9	425
流動負債合計	1,059,538	1,289,707
固定負債		
社債	300,000	100,000
長期借入金	1,319,033	1,100,844
リース債務	136,513	117,151
長期未払金	107,230	104,150
資産除去債務	177,303	179,979
その他	17,078	16,828
固定負債合計	2,057,157	1,618,953
負債合計	3,116,696	2,908,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,296	693,059
資本剰余金		
資本準備金	603,646	615,409
資本剰余金合計	603,646	615,409
利益剰余金		
利益準備金	7,460	7,460
その他利益剰余金		
別途積立金	30,000	30,000
繰越利益剰余金	286,092	263,251
利益剰余金合計	323,552	300,711
自己株式	△2,412	△2,412
株主資本合計	1,606,083	1,606,768
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	642	1,101
評価・換算差額等合計	642	1,101
純資産合計	1,606,726	1,607,869
負債純資産合計	4,723,422	4,516,530

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	6,092,106	6,276,548
売上原価		
商品・製品及び原材料期首棚卸高	115,209	128,381
当期商品仕入高	1,147,841	1,156,894
当期製品製造原価	525,779	527,501
合計	1,788,830	1,812,776
他勘定振替高	73,856	82,634
商品・製品及び原材料期末棚卸高	128,381	120,661
売上原価合計	1,586,591	1,609,480
売上総利益	4,505,514	4,667,068
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,946,192	2,042,835
賞与引当金繰入額	32,683	33,666
退職給付費用	20,960	21,066
地代家賃	406,295	414,534
減価償却費	159,140	187,284
株主優待引当金繰入額	12,015	12,288
その他	1,738,778	1,749,877
販売費及び一般管理費合計	4,316,066	4,461,552
営業利益	189,447	205,516
営業外収益		
受取利息	649	2,677
受取配当金	426	111
不動産賃貸料	47,710	47,740
その他	5,613	5,608
営業外収益合計	54,399	56,137
営業外費用		
支払利息	13,298	16,898
不動産賃貸費用	34,613	34,483
その他	3,484	2,576
営業外費用合計	51,396	53,959
経常利益	192,451	207,694
特別利益		
固定資産売却益	3,857	1,454
投資有価証券売却益	1,404	—
特別利益合計	5,262	1,454
特別損失		
固定資産売却損	18,270	—
固定資産除却損	2,909	798
減損損失	27,717	165,920
特別損失合計	48,897	166,719
税引前当期純利益	148,816	42,429
法人税、住民税及び事業税	59,061	65,792
法人税等調整額	8,587	△32,968
法人税等合計	67,649	32,823
当期純利益	81,167	9,606

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	669,467	591,817	591,817	7,460
当期変動額				
新株の発行	11,829	11,829	11,829	
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				
当期変動額合計	11,829	11,829	11,829	—
当期末残高	681,296	603,646	603,646	7,460

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	226,498	263,958	△1,920	1,523,322
当期変動額					
新株の発行					23,658
剰余金の配当		△21,572	△21,572		△21,572
当期純利益		81,167	81,167		81,167
自己株式の取得				△492	△492
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	59,594	59,594	△492	82,761
当期末残高	30,000	286,092	323,552	△2,412	1,606,083

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	330	330	1,523,652
当期変動額			
新株の発行			23,658
剰余金の配当			△21,572
当期純利益			81,167
自己株式の取得			△492
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	312	312	312
当期変動額合計	312	312	83,073
当期末残高	642	642	1,606,726

当事業年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	681,296	603,646	603,646	7,460
当期変動額				
新株の発行	11,762	11,762	11,762	
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				
当期変動額合計	11,762	11,762	11,762	—
当期末残高	693,059	615,409	615,409	7,460

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	286,092	323,552	△2,412	1,606,083
当期変動額					
新株の発行					23,525
剰余金の配当		△32,447	△32,447		△32,447
当期純利益		9,606	9,606		9,606
自己株式の取得					－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△22,841	△22,841	－	684
当期末残高	30,000	263,251	300,711	△2,412	1,606,768

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	642	642	1,606,726
当期変動額			
新株の発行			23,525
剰余金の配当			△32,447
当期純利益			9,606
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	458	458	458
当期変動額合計	458	458	1,143
当期末残高	1,101	1,101	1,607,869

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	148,816	42,429
減価償却費	200,241	224,558
減損損失	27,717	165,920
受取利息及び受取配当金	△1,075	△2,788
支払利息	13,298	16,898
固定資産売却損益 (△は益)	14,412	△1,454
固定資産除却損	2,909	798
売上債権の増減額 (△は増加)	18,177	△14,267
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,053	1,392
仕入債務の増減額 (△は減少)	△324	4,607
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,141	874
その他	4,946	△969
小計	419,209	438,000
利息及び配当金の受取額	761	2,861
利息の支払額	△13,567	△16,555
法人税等の支払額	△56,932	△64,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	349,470	360,018
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	—
有形固定資産の売却による収入	24,117	1,454
有形固定資産の取得による支出	△379,350	△332,445
無形固定資産の取得による支出	△1,246	△9,830
敷金及び保証金の差入による支出	△2,569	△1,750
その他	7,578	△5,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451,470	△347,954
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	550,000	—
長期借入金の返済による支出	△264,997	△246,752
リース債務の返済による支出	△48,856	△48,912
自己株式の取得による支出	△492	—
配当金の支払額	△21,589	△32,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,064	△328,077
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112,064	△316,013
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,020	1,180,084
現金及び現金同等物の期末残高	1,180,084	864,071

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額(円)	742.77	741.23
1株当たり当期純利益(円)	37.56	4.43

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
当期純利益(千円)	81,167	9,606
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	81,167	9,606
普通株式の期中平均株式数(株)	2,161,017	2,167,039

(重要な後発事象)

該当事項はありません。